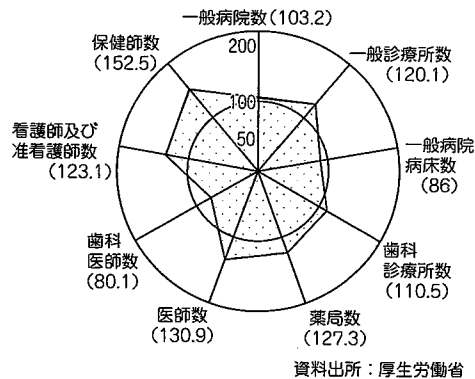


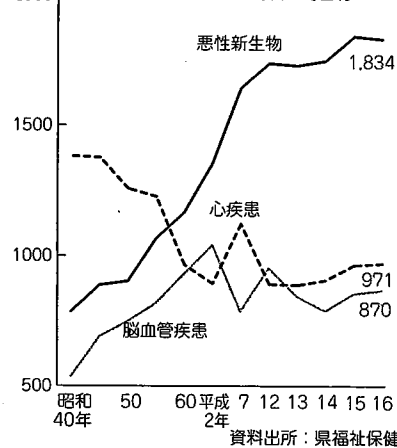
平均寿命等に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
平均寿命(男)	77.39歳	31	77.71歳	12
平均寿命(女)	84.91歳	16	84.62歳	12
医師数(人口10万人当たり)	258.3人	4	201.0人	16
保健師数(人口10万人当たり)	48.1人	6	30.7人	16

全国を100とした場合の鳥取県の医療体制



三大死因別死亡数の推移



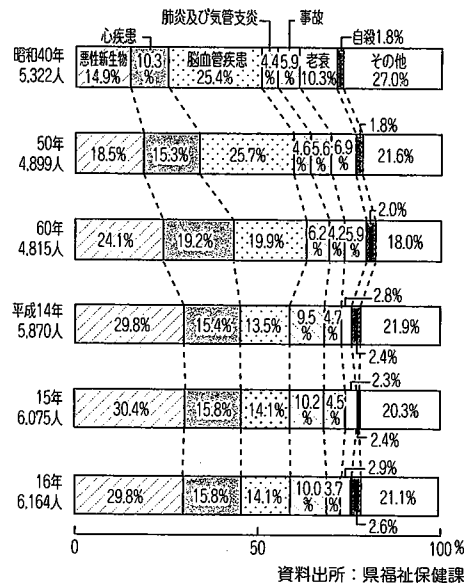
(健康・医療)

平成16年末現在の人口10万人当たりの医師数は258.3人(全国201.0人)、保健師数は48.1人(同30.7人)で全国より上回っています。

平成16年中の死亡数は6,164人で、前年に比べ89人(1.5%)の増加となっています。

また、死因別死亡数の内訳のうち、三大死因(悪性新生物、心疾患、脳血管疾患)の死亡数を見ると、悪性新生物は1,834人、心疾患は971人、脳血管疾患は870人で、三大死因が全体の59.7%を占めています。

死因別死亡数の割合



医療施設等の状況

年次	病院数	診療所	病床数		歯科診療所	薬局	医師	歯科医師	看護師及び准看護師	保健師
			病院	診療所						
平成12年度	46	538	9,105	1,486	271	243	1,574	337	6,509	254
平成13年度	46	548	9,092	1,485	269	250	-	-	-	-
平成14年度	46	555	9,080	1,465	270	256	1,651	355	6,855	281
平成15年度	46	552	9,051	1,269	271	264	-	-	-	-
平成16年度	46	553	9,190	1,220	273	261	1,709	360	7,251	293

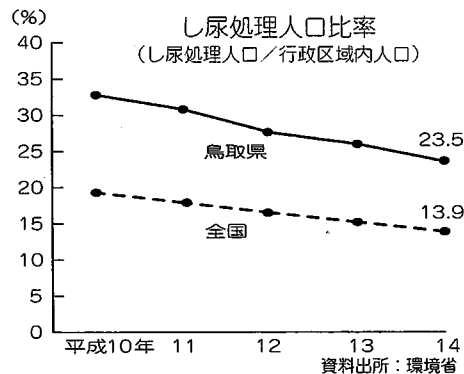
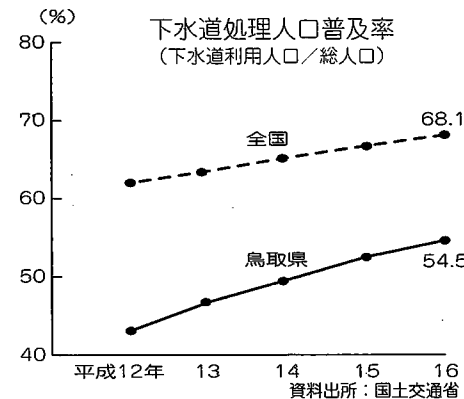
資料出所：県医療事業課

(衛生)

平成16年度末現在の下水道処理人口普及率は54.5%(全国68.1%)で、前年同期に比べ2.1ポイント(同1.4ポイント)の増加となっています。

また、平成14年度のし尿処理人口比率は23.5%で、前年度に比べ2.4ポイントの減少となっています。

平成16年度のごみ処理総排出量は235,612トン、リサイクル率は15.7%で、前年度に比べ、ごみ処理総排出量は5,544トン(△2.3%)の減少、リサイクル率は1.2ポイントの増加となっています。

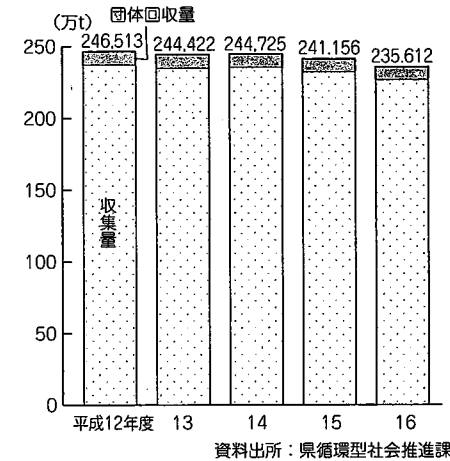


ごみ処理総排出量、リサイクル率、埋立処分地容量及び残余容量

区分	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度
ごみ処理総排出量(t/年)	246,513	244,422	244,725	241,156	235,612
	237,189	234,775	235,398	232,143	226,636
	9,324	9,647	9,327	9,013	8,976
リサイクル率(%)	13.5	13.3	13.6	14.5	15.7
埋立処分地容量(万m ³)	101.0	101.0	101.0	106.6	106.6
埋立残余容量(万m ³)	69.2	64.2	61.8	62.6	57.9

資料出所：県循環型社会推進課

ごみ処理総排出量(収集量+団体回収量)



埋立処分地容量及び残余容量(市町村、事務組合分)

